年

組

番

名前

一年二学期		
よみを かきましよう		得点
きれいな月を	つき	
小さい音	おと	
手を下げる	さ	
九月五日	くがつ	
じてん車の	しゃ	

一年三学期		
よみを かきましよう		得点
天気がいい	てんき	
水玉もよう	みずたま	
右にまがる	みぎ	
花がさく	はな	
きもちのいい青空	あおぞら	

一年学年末		
ただしい かんじを えらんで かきましよう		得点
うみで貝 見をひろう	かい	
(白) 百(円玉を)みつけた	ひゃく	
(大) 犬(きな)家	おお	
きょうしつ(に)人 入る	はい	
(木) 本(を)よむ	ほん	

年

組

番

名前

二年一学期

よみを かきましよう

丸い形

まる

かたち

教科書を読む

きょうかしょ

よ

顔を赤らめる

かお

あか

声が高まる

こえ

たか

手を合わす

て

あ

はやく走る

はし

時計がこわれた

とけい

休みの間

やす

あいだ

ごはんを食へる

た

日記を書く

にっき

か

得点

二年二学期

よみを かきましよう

太いので

ふと

画用紙をきる

がようし

広い野原

ひろ

のはら

あたらしい電池をつかう

でんち

細いひも

ほそ

今朝は七時におきた

けさ

しちじ

お母さんはりょう理が上手だ

かあ

り

じょうず

公園であそぶ

こうえん

線を引く

せん

ひ

角をまがる

かど

得点

漢字テスト ステップ3 二年生

二年三学期		よみを かきましよう	得点
道を歩く	みち	ある	
何を話そうか	なに	はな	
るす番をする		ばん	
一か月の夏休み	いっかげつ	なつやす	
馬にのる		うま	
秋分の日	しゅうぶん	ひ	
月の光		ひかり	
かいものを楽しむ		たの	
歌が聞こえる	うた	き	
ほけん室に行く	しつ	い	

二年学年末		かんじを かきましよう	得点
何をしようかかんがえる	考える		
学校へかよう	通う		
子どもが生まれる	生まれる		
車がとまる	止まる		
やたらとぎせる	売る		

年

組

番

名前

三年一学期

よみを かきましよう

うれしいことが起る

お

さくらを植える

う

チームがゆつ勝する

しょう

一りん車の練習

いちりんしゃ

れんしゅう

二週間がすぎる

にしゅうかん

人物の気持ち

じんぶつ

きも

家が遠い

いえ

とお

動物と植物

どうぶつ

しょくぶつ

夜が明ける

よる

あ

姉と妹

あね

いもうと

得点

三年二学期

よみを かきましよう

あたたかい家庭を作る

かてい

つく

きれいな図表を書く

ずひょう

か

じゅんびを始める

ひ

はじ

しな引きのお祭り

ひ

まつ

よじやく勝負がしく

しょうぶ

今度は中庭でねる

こんど

なかにわ

作曲家の先生

さつきよくか

せんせい

助け合いながらくらす

たす

あ

古い中国の話

ふる

ちゅうごく

はなし

地面にたたきしける

じめん

得点

漢字テスト ステップ3 三年生

三年二学期		よみを かきましよう	得点
うしろの	から	えらんで	かんじを
『さんずい』	の	ある	かんじ
『きん』	の	ある	かんじ
『こんべん』	の	ある	かんじ
『こんべん』	の	ある	かんじ
明かりが消える	あ	き	
想どしをふくらませる	さむ	そう	
寒いので毛皮をかぶる	いしゃ	てあ	
医者が手当てする	りょうて	だ	
仕事中はあまえない	しごとちゅう	まも	
両手をたし出す	だ	はじ	
やくそくを守る	まも	にゅういん	
お母さんが入院する	にゅういん	つ	
きびしい訓練が始まる	くんれん		
うしろの空港に着いた	くうこう		

三年学年末		うしろの	から	えらんで	かんじを	かきましよう	得点
『さんずい』	の	ある	かんじ				
『きん』	の	ある	かんじ				
『こんべん』	の	ある	かんじ				
『こんべん』	の	ある	かんじ				
『こんべん』	の	ある	かんじ				
詩	係	板	流				

詩 坂 薬 流 緑 係 客 板

年組

番名

四年一学期

四年一学期				
よみを かきましよう	わ	さんかい	わ	得点
うき輪を二回くぐる				
カードの箱	はこ			
クラブ活動の時間	かつどう	じかん		
スリル満点の遊び	まんてん	あそ		
まくら元を手をつく	もと	て		
やさしい印象がある人	いんしょう	ひと		
一人の救急隊員	ひとり	きゅうきゅうたいいん		
主語と述語の関係	しゅご	じゅご	かんけい	
体験したことを書く	たいけん	か		
円の直径	えん	ちよっけい		

四年二学期				
よみを かきましよう				得点
あまいかおりに包まれる	つつ			
かくれ場所の水草	ばしょ	みずくさ		
クラブの活動と願い	ねが			
スワトリ語であいさつ	ご			
一兆二千億円	いつちよう	にせんおくえん		
人間が着色する	にんげん	ちやくしよく		
借金がかさむ	しゃっきん			
協力して書く	きょうりよく	か		
子羊を一頭買う	こひつじ	いっとう	か	
心が落ち着く	こころ	お	つ	

四年学年末		( ) ( ) に あてはまる かんじを したに かきましよう		得点
なお	書き	す	直	
	けがを	す	治	
はや	走るのが	い	速	
	時間が	い	早	
じしん	自分	( ) である	自身	
	( ) をもち		自信	

四年学年末		よみを かきましよう		得点
自覚			じかく	
目が覚める			さ	
必要なもの			ひつよう	
お金が要る			い	

四年二学期		よみを かきましよう		得点
いぢご味のかき氷			ごおり	
お湯をわかす			ゆ	
これは別にする			べつ	
たたみに直接すわる			ちよくせつ	
わたしの重大コース			じゅうだい	
七時に起きる			お	
八百屋へ出かける			で	
冷凍庫			こ	
夕食の時間だ			じかん	
山口君の家に行く			いえ	

年

組

番

名前

五年一学期

よみを かきましよう

お散歩を楽しむ

さんぽ

なわとびで失敗する

しっぱい

一等に当選する

いっとう

とうせん

今月の目標

こんげつ

もくひょう

光に反応する虫

ひかり

はんのう むし

出会いが増える

であ

ふ

地球を守る

ちきゅう

まも

宿舎に帰る

しゅくしゃ

かえ

往復はがきを書く

おうふく

か

政府の役人

せいふ

やくにん

得点

五年二学期

よみを かきましよう

新しく築く

あた

きず

コメスが満開

まんかい

つかれを回復させる

かいふく

一晩じゅつかかる

ひとばん

人力車をよぶ

じんりきしゃ

再び元気になる

ふたた

げんき

北海道と九州

ほっかいどう

きゅうしゅう

各地で働くシスター

かくち

はたら

墓標を立てる

ぼひょう

た

姿を現す

すがた

あらわ

得点

漢字テスト ステップ4 五年生

五年二学期		
よみを かきましよう	こ	得点
くず粉を愛用する	あいよう	
ちがった味付けのもの	あじつ	
交差点で止まる	こうさてん	
何でも構わない	かま	
医者をやんでくる	いしゃ	
古書を買って行く	こしょ	
地いき関連 図書	ち かんれん としょ	
外が非常に寒い	ひじょう	
天文学を学ぶ	てんもんがく まな	
客席から注がれる目	きやくせき そそ	

五年学年末		
おなじ かんけいの 二字 えらんで かきましよう	じゅくごを うしろの から	得点
岩石	寒冷	
大小	高低	
深海	古都	
無料	非常	
登山	読書	

古都 高低 非常 寒冷 読書

年

組

番

名前

六年一学期

よみを かきましよう

「呼気」を辞書で探す

こぎ

じしょ

さが

トシヤ山脈

さんみゃく

一方的なものの言い方

いっぽうてき

人間型ロボット

にんげんがた

何気なしにあだ名を言う

なにげ

健全な生態系

けんぜん

せいたいけい

前置きの言葉を使う

まえお

ことば

千里の道も一歩より

せんり

いっぽ

大人の女性

おとな

じょせい

幼稚園を訪問する

ようちえん

ほうもん

得点

六年二学期

よみを かきましよう

お礼を言うのが常識

れい

じょうしき

きれいに洗う

あら

ゾウに似た動物

に

どうぶつ

二つの有力な説

ゆうりよく

せつ

今日の運勢

うんせい

使われ方が多様になる

たよう

優に一年はかかる

ゆう

分かりやすく解説する

かいせつ

厳しい生活に苦しみ

きび

名画を模写する

めいが

もしゃ

得点

六年三学期		
よみを かきましよう		得点
アメリカの同盟国	どうめいこく	
クエに興味を持つ	きょうみ	
たった独りでもぐる	ひと	
二十世紀の予言	にじゅうせいき よげん	
会社の業績	かいしゃ ぎょうせき	
入場券を買う	にゅうじょうけん	
割り付けに従う	わりつけ したが	
古代の住居のあと	こだい じゅうきょ	
外国と貿易する	ぼうえき	
子供を四人育てる	こども	

六月学年末		
いみが あう 四字じゅくごを	うしろの から えらんで	得点
ばんごうを かきましよう		
ーのじやびーの得になるじや		
じじするじやもできな難ごじや		
多くの人が同じじやを言じや		
他の人が言じやたじやを気にしなじや		
一生に一回だけであるじや		

異口同音 いくどうおん	一石二鳥 いつせきにちよう	一期一会 いちごいちえ
馬耳東風 ばじとうふう	絶体絶命 ぜつたいぜつめい	